

# 特別会計

## 国民健康保険特別会計

六億九千四〇〇万円

予算の総額は六億九千四〇〇万円です。前年度当初と比較して五・五パーセント、四千六〇万円の減額です。この主な要因は、受診率の低下と入院医療費が大幅に減少したことにより、歳出の主体をなす保険給付費の大幅な減額となった事で六十三年度の国保財政の見通しについては好転が予想されることから、税については据えおくこととし、国や県の動向に留意しながら編成したところです。

### 歳出

歳出の主体をなす経費は、療養給付費、高額療養費、老人保健医療費拠出金として町のみなさんの医療費に使われます。その他、人間ドック補助金、納税貯蓄組合補助金、国保事業運営経費等に支出されます。

## 老人保健特別会計

四億四千一九三万円

予算総額は、四億四千一九三万円で、前年度当初と比較して一九・五パーセント、七千二一七万円の増加です。この会計については、医療費の動向に配慮して編成したところであり、歳入の主な内訳は、支払基金交付金、国、県支出金、繰入金です。

### 歳出

主に、七十歳以上の方の医療給付費及び審査支払手数料として支出されます。

## 食肉センター特別会計

二億一千八一〇万円

予算総額は、二億一千八一〇万円で、前年度当初と比較して四・三パーセント、九九〇万円の減額です。

この会計については、健全な企業経営が行なえるよう配慮して編成したところであり、歳入の内訳は豚一八万頭、牛四千六〇〇頭を見込んだセンター使用料及び冷蔵庫、ボイル使用料と前年度繰越金等です。

### 歳出

施設の老朽化に対処するために行なう施設整備事業が歳出の主体となっており本館、冷蔵庫等の屋根防水工事、内蔵処理室改修工事や、汚泥処理用タンクプカールの購入などが主なものです。なお、使用料の収益金から四千万円が一般会計に繰り入れられ、町の貴重な財源として使われます。

## 有線放送特別会計

二千九二七万円

予算総額は、二千九二七万円で、前年度当初と比較して〇・三パーセント、八万円の減額です。

この会計については、十二月で有線放送業務が終了するため、必要最少限の予算計上をしました。歳入の内訳は事業収入、繰入金、一般加入者一千八〇一件を見込んだ使用料などです。

### 歳出

有線放送運営経費や各種障害修理、施設の撤去、工事費、放送業務終了に伴う記念事業等に支出されます。

行政委員の方がたは、町からみなさんへ、そしてみなさんから町へのパイプ役です。よろしくお願ひします。

## 昭和63年度 行政委員名簿

行政区	氏名	有線	電話	行政区	氏名	有線	電話
篠本一区	行方春夫	222~03	85-0297	宮内	鈴木勝	347~06	84-1506
篠本二区	大木辰五郎	227~03	85-0805	古屋	越川和典		84-1076
篠本三区	土屋義雄	234~01	85-0286	橋場	椎名英夫	320~06	84-2116
新井	萩原立夫	255~05	85-0423	桑郷	伊藤勝英	313~06	84-2083
宝米	土屋真郎	243~08	85-0340	西高野	土屋清	310~05	84-1897
二又	山本寿	261~08	85-0555	入	日置一	361~07	84-1002
小川台	林云雄	268~08	85-1081	篠原	押尾光	370~02	84-2190
台	山崎文武	274~03	85-0859	原方	加瀬康文	377~06	84-0922
傍示戸	大木四郎		85-1265	谷中	伊藤金秋	357~01	84-1728
富下	伊藤栄	280~05	85-0752	辻	実川藤吉		84-0280
虫生	深田正一		85-0486	木戸	畔蒜邦夫	520~07	84-0034
小田部	伊藤一	286~08	85-1018	長塚	秋葉正行		84-0411
町営団地	日色智夫		85-0167	五之神	疋田寛	395~11	84-0150
母子	藤本烹		85-1058	尾垂五区	伊藤亘		84-2344
芝崎	飯島武	291~06	85-1174	尾垂六区	伊藤文夫		84-2224
作間内	向後保太郎	365~07	84-1734	白磯	鶴ノ澤勇		84-0565
県営住宅	中村和子		84-2316	関	小川政明	531~13	84-1316